

第21回 田善顕彰版画展

《田善賞 小学生の部》



《講評》
おいしいお弁当を食べている様子が、実感を込めて生き生きと表現されています。紙版画の持ち味を活かして、顔の表情や手の動きをうまくとらえ、画面全体が力強く構成された作品です。

「おいしいお弁当」

須賀川市立阿武隈小学校 2年 安達 涼香

《田善賞 中学生の部》



《講評》
ドライポイントの技法をよく活かして、表現しようとする対象物をよくとらえています。古木となった桜の木を愛情込めてとらえ、背景の建物との比較で雄大さを表現した優れた作品です。

「冬の桜」

須賀川市立第三中学校 2年 熊田 望希

第21回 田善顕彰版画展

《最優秀賞 小学生の部》



《講評》 木版画ですが、彫刻刀の使い分けがうまく、白黒のバランスがとれた作品です。お母さんと自分の表情がいかに床屋らしさを表しているか、気持ちの込められた作品です。

須賀川市立第三小学校 4年
武田 美緒

《最優秀賞 小学生の部》



《講評》 テーマが「見つめる」だけあって、画面いっぱい顔をとらえ大きな目を生き生きと表現しています。6年生らしく彫刻刀の使い分けがうまく、ほほのふくらみなどに気をつかって表現しているところが評価されます。

須賀川市立第二小学校 6年
柳 沼 一 樹

《最優秀賞 中学生の部》



《講評》 仕上がり結果をよく見通した優れた作品です。白黒のバランスと刷りが素晴らしい作品です。

須賀川市立仁井田中学校 1年
有賀 日南子

《最優秀賞 中学生の部》



《講評》 リトグラフの表現の利点をよく活かして、個性のある豊かな自己表現ができた優れた作品です。

須賀川市立第一中学校 2年
吉田 啓汰

第21回 田善顕彰版画展

《優秀賞 小学生の部》



《講評》スピード感の表現がよくできています。全力疾走の力強さが明快に表現された素晴らしい作品です。

須賀川市立第二小学校 6年
佐藤 早希

《優秀賞 小学生の部》



《講評》面白い見方でよくできています。細かいところまでよく見ていて好感がもてます。

須賀川市立阿武隈小学校 2年
寺山 凌雅

《優秀賞 小学生の部》



《講評》物語の絵らしく大胆な画面構成によってお話の迫力を表現しているところが評価されます。主役の鬼を画面中央に大きく配しているのが大変効果的です。

須賀川市立白方小学校 4年
川田 菜央

《優秀賞 小学生の部》



《講評》様々な素材をうまく使って夢のある楽しい画面ができました。少し薄めの刷り上りも、この絵では効果的です。

須賀川市立長沼東小学校 2年
佐藤 心太

《優秀賞 小学生の部》



《講評》「鏡の中の自分」だけに顔の表情がうまくとらえられている。画面全体の白黒のバランスもよく、彫刻刀をうまく使い分けてほほのふくらみなどを表現しているところが評価されます。

須賀川市立第二小学校 4年
安齋 会香

《優秀賞 小学生の部》



《講評》大小の人物を組み合わせた構図で賑やかな祭りの情景がよく表現されています。鮮やかな色彩も効果的です。

須賀川市立白江小学校 5年
古川 春佳

第21回 田善顕彰版画展

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立長沼東小学校 1年
伊藤 音歩

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立阿武隈小学校 2年
水野 康平

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立第二小学校 6年
片山 宏城

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立第二小学校 1年
半澤 冬聖

第21回 田善顕彰版画展

《優秀賞 中学生の部》



《講評》丁寧な仕事でよい作品に仕上げているので好感がもてます。

須賀川市立仁井田中学校 2年
斎藤 友香莉

《優秀賞 中学生の部》



《講評》全体を強力な線で形をとらえ、自分の意思を表現しようとした努力がうかがえる、優れた作品です。

須賀川市立第一中学校 2年
吉田 ひより

《優秀賞 中学生の部》



《講評》無駄の無い丁寧な表現力で自分をうまくまとめています。モノクロによる表現は技術が試されますが、その点が優れた作品です。

須賀川市立第一中学校 2年
須釜 成美

《優秀賞 中学生の部》



《講評》教室の空間が丁寧に表現された作品です。放課後の教室の雰囲気がよく出ています。

須賀川市立稲田中学校 1年
玉川 紗樹

《優秀賞 中学生の部》



《講評》机の上の情景を丹念に構成的に描いていて大変優れた作品です。

須賀川市立稲田中学校 1年
常松 美里

《優秀賞 中学生の部》



《講評》2版刷りに挑戦した意欲的な作品です。2種類の褐色で光と影がとてもしっかり表現できています。

須賀川市立第三中学校 1年
丹伊田 拓磨